

もくじ

2 “連載コラム Vol.7”

3 新花巻図書館特別委員会設置

4 3月定例会概要・議案審議質疑

6 一般質問

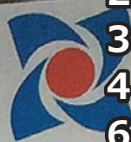
11 緊急質問・録画配信告知

12 予算特別委員会

15 議会報告会実施結果

常任委員会等の活動報告

16 ちよつと言、編集後記ほか



祝

卒業式

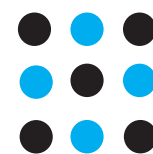
花巻市立湯本小学校

はなまき市議会だより

花の風

第62号

令和2年5月1日



ウイルス



こまめに手洗いを

3月から4月にかけては、大人、子どもにかかわらず心が一番うきうきする季節です。卒業、入学、就職、花見、新しい年度にむけてのいろいろな会合等、繁忙な時期でもあるが、未来を感じさせる時期でもあります。

ところが、昨年11月に中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスで状況は一変しました。花巻市は他自治体より早く対策本部を立ち上げ、3月2日から19日まで小中学校の休校を決めると同時に、公共施設の休館も行いました。子どもたちにとっては待ち遠しい春休みが、期せずして前倒しされ、自宅待機という行き場のない寂しさだけが伝わってきます。

そんなとき、10年ほど前に読んだ「生物と無生物のあいだ（福岡伸一著）」を思い出し、再度読み直してみました。

「ウイルスは他生物の細胞を利用して、自らを複製させる極微小な感染性の構造体で、生命の最小単位である細胞や、その生体膜である細胞膜も持たず、自ら増殖することがないので非生物とされる」とありました。

ウイルスの大きさは、最初の発見者、ロシアのディミトリ・イワノフスキーによって、素焼きの陶板をくぐり抜けることができるくらい小さな物体であることが分かっています。ちなみに、素焼きの陶板は、網目状に微小な穴が無数

に入り組んだ形で空いています。ダニエル電池をつくるとき、素焼きの板を2つの溶液の中に入れると、混合しないでイオンだけを通過することで知られています。このため、大腸菌や赤痢菌のような単細胞微生物でも、さらに5分の1から10分の1以上小さい穴を通り抜けることはできません。

ところがウイルスは、この陶板をなんなくすり抜けるほど小さく、タバコの葉のモザイク病の病原体として発見されました。当時の光学的顕微鏡では見ることができず、後に電子顕微鏡によってその姿が確認されました。

その特性は、自分でエネルギーを作ったりタンパク質を合成することができません。しかし、ウイルスはいったん他の細胞に寄生すると、宿主細胞の道具を無断借用して、自分自身の遺伝子と、それを格納する殻を複製し、どんどん増えることができます。やがて宿主である細胞膜を破って一斉に外に飛び出し、次のターゲットを探します。まるでエイリアンのようだと表現しています。

文明の発展は鉄製の武器と銃、それと病原菌が関与したとされています。農耕社会の強みは、伝染病に対する抵抗力を身につけたことです。家畜とともに暮らす人々は、動物が持つ感染症に対して免疫が発達したと言われています。新型コロナウイルスがこれほど猛威を振るっているのは、現代人に対しての大きな警鐘と考えるべきではないでしょうか。

（広報広聴特別委員会委員 盛岡耕市）

新花巻図書館整備特別委員会を設置

～目指すべき図書館の姿を探る～

この日の委員会では、特別委員会を円滑に運営するため、委員会内に小委員会を設置すること、小委員会の委員定数を8人とするなど、委員の選出方法なども確認。次回の委員会でも小委員会に関することを正式に決定することとしました。

特別委員会設置

これまでの経過

新花巻図書館の整備について、市ではこれまで平成29年8月、「新花巻図書館整備基本構想」を策定する際に市民説明会やパブリックコメントを行い、市民から意見を聞いて構想を取りまとめました。

新花巻図書館の整備について調査検討を行うため3月18日、市議会に特別委員会を設置しました。同委員会は、議長を除く全議員で構成しています。同日開かれた第1回委員会で正副委員長、委員長の互選を行い、委員長に伊藤盛幸委員（市民クラブ）、副委員長に佐藤峰樹委員（明和会）を選出しました。

が、その後は具体的な説明会などは行われていません。

市議会定例会の一般質問で、議員から新図書館の整備方針や場所などについて質問があると、それに対する答弁の形で考えが示されてきました。昨年12月の市議会では、建設場所は花巻駅東側のJR用地でスポーツ店が建っている場所、土地は賃貸により確保するとの考えが示されました。

それから約1カ月半後の本年1月29日、新花巻図書館複合施設整備事業構想が議員に示されましたが、その進め方や内容等に疑問が持たれていました。

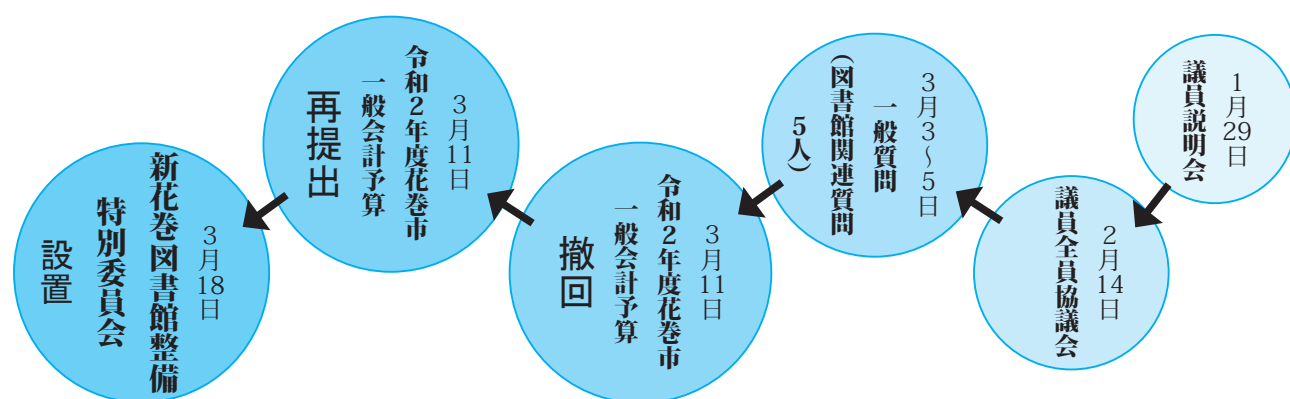
予算案を撤回

新年度一般会計

市は3月11日、議会が図書館整備に関する特別委員会を設置する予定であることを理由に、一般会計予算案を撤回。議会は同日、これを承認し、改めて提出された予算案を審議することにしました。再提出された予算案は、次の事業が削除されたものです。

▽花巻駅周辺基盤整備検討調査業務委託料 2749万7000円
▽アドバンス等業務委託料 1500万円

新花巻図書館の整備に係る動き（令和2年）



【お詫びと訂正】 花巻市議会だより第61号のコラムの掲載内容に誤りがありましたのでお詫びして訂正させていただきます。（訂正前）西栗倉村 （訂正後）西栗倉村

花巻市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例

可決

要旨 … 卸売市場法の一部改正に伴い、花巻市公設地方卸売市場が地方卸売市場として認定を受けるため、卸売市場における業務の方法および取引参加者の遵守事項について改正をしようとするもの。

質 疑

○質問…条例改正によって、公正な取引が維持できるのか伺う。

答弁…昨年の5月から関係者と意見交換を行い、現状を反映した条例改正として合意している。

字の区域(大迫地域、石鳥谷地域、東和地域)の新たな区画の設置にし議決を求めることについて

可決

要旨 … 大迫、石鳥谷、東和地域の字の区域を既存の地割または区にしようとするもの。

質 疑

○質問…辺り区域を設定し事業を行う場合、辺地債という有利な起債の制度がある。辺地の条件として、50人以上が住んでいることや辺地度点数が100点以上必要であるが、例えば、その範囲を内川目1地割から4地割までと設定できるということか。

答弁…大迫地域では大迫、内川目、外川目、亀ヶ森というくくりだったため、辺地度点数の100点を満たすことができなかったが、大迫・石鳥谷地域では地割、東和地域の場合は区単位で設定することができるようになり、必要な範囲に辺地計画が設定できるようになる。

田瀬湖交流センター条例を廃止する条例

可決

要旨 … 利活用が見込めない田瀬湖交流センターを廃止しようとするもの。

質 疑

○質問…廃止された後の建物について今後の活用の見通しは。

答弁…解体撤去の方で考えているが、この後提案する東和森林総合利用施設、東和淡水魚栽培センターと併せて地域と協議してきた。その中で、一部の施設について、地域で利用したいという声があることから、地域に譲渡することも考えながら今後検討を進めていく。

花巻市市道の構造の技術的基準及び市道に設ける道路標識の寸法に関する条例の一部を改正する条例

可決

要旨 … 道路構造令の一部改正に伴い市道の構造の一般的技術基準について改正を行おうとするもの。

質 疑

○質問…道路の副道に自転車通行帯を設けるという提案だが、本市においては歩道の設置も重要であると考えが兼ね合い等について伺う。

答弁…高速道路等以外の道路なので、県道・市町村道全て対象となる。国土交通省の解釈で、1日あたり自転車500台、人で500人、車の場合400台となっている。本市では合致するものはない。今後道路を整備していく中で速やかに対応できるよう今回提案した。

道の駅はなまき西南 地域振興施設条例を可決



中村祐美子 教育委員

教育委員の
任命に同意

令和2年第1回花巻市議会定例会は2月28日から3月18日までの日程で開かれ、3月6日には議案審議が行われました。
令和元年度一般会計や特別会計の補正予算、市過疎地域自立促進計画の変更、市職員定数条例(消防職員)の一部を改正する条例、田瀬湖交流センター条例廃止、道の駅はなまき西南地域振興施設条例、花巻市教育委員の任命、人権擁護委員の候補者推薦について審議し、いずれも原案のとおり可決しました。
主な可決議案や質疑は次のとおりです。

道の駅はなまき西南地域振興施設条例

可決

要旨 … 道の駅はなまき西南地域振興施設の設置に伴い、必要な事項を定めようとするもの。

質 疑

○質問…テナント等施設の使用料を定めた根拠について伺う。

答弁…道の駅の基本方針に基づき算出。さらに他の道の駅の状況を参考にし、料金設定を行った。

花巻市過疎地域自立促進計画の変更に関し議決を求めることについて

可決

要旨 … 食肉加工施設等への過疎債を発行するため変更するもの。

質 疑

○質問…食肉加工施設を運営する岩手県の第3セクターへの出資を要請されているのは本市のみか。

答弁…県内各市町村が出資を要請されている。

○質問…廃棄物処理施設に対する設備更新の内容について伺う。

答弁…施設の長寿命化のために、電気設備の改修工事を行う。

花巻市職員定数条例の一部を改正する条例

可決

要旨 … 救急および救助に対する出動体制を確保するため、消防本部および消防署の職員定数を改めようとするもの。

質 疑

○質問…救急搬送の件数と傾向について伺う。また、増員分の職員はいつごろ配置されるのか。

答弁…令和元年は3,967件で前年より160件の減。増員分の配置は令和3年10月ごろを考えている。

○質問…3人の増員ということだが、救急隊を1隊増やすには9人必要なのではないか。

答弁…今回は3人増員で専従化を図る。

A 市長
具体的には基本計画において今後検討していくが、複合施設としては総事業費を32億4000万円から33億4000万円と見ており、補助金等を活用すると市の負担額は

Q 照井省三 議員
新花巻図書館複合施設整備事業構想において、図書館の上にテナントあるいは賃貸住宅が建つ予定だが、総事業費はいくらになるのか伺う。

新花巻図書館



花巻図書館2階の貸し出しコーナー。職員の動線が窮屈な状態にあります

7億円程度と見込んでいる。そのうち、図書館本体の事業費は21億円。これに国の補助金が2分の1あり、残りは合併特例債を活用すると、市の実質負担は約3億5000万円となる。

Q 本館憲一 議員
図書館自体の役割や機能については、新花巻図書館整備基本計画を策定していく中で、今後検討するとしているが、基本計画策定の手順と時期について伺う。また、市民の意見の集約方法についても伺う。

A 市長
全国各地に新しい形態の図書館ができています。子育て世代や中高生が自分の居場所を確保できる場として、カフェはすでに当たり前との意見もある。商業施設や住宅などとの複



市民の意見を生かした図書館整備が求められます

Q 伊藤盛幸 議員
新図書館建設場所を賃貸により花巻駅周辺を確保することにした経緯について伺う。

合施設も多くなっている。図書館自体のあり方について、新年度に市民や各団体等から意見を聞く場を設けたい。さらに、シンポジウムやワークショップ等を開催し、その中の意見を踏まえて基本計画の案を作成し、再度意見を聞きたいと考えている。

A 市長
花巻駅前には、市としての顔でもあり、公共交通の要衝である。移動の負担がなく、市民が集う場所としてふさわしく、上町地域に次いで、活性化を図る地域として優先すべき場所であると考えている。

学校給食費

Q 照井明子 議員
学校給食の多子世帯への負担軽減策について伺う。

A 教育長
当該経費を長期間にわたり負担することは、厳しい財政状況の中、継続的な財源確保や市民の方々の理解等が大きな課題となる。安全安心な学校給食を安定的に継続するため、現時点で負担軽減策について考えていない。

県教委は、令和4年度からの立ち上げを目標としている。市では、コミュニティ・スクールへの移行を想定し、平成29年度から順次、矢沢、湯口、湯本、大迫各小学校と、湯口中学校を学校地域連携事業におけるモデル校として指定。本年度は、その事業に係る推進会議を3回開催したほか、教育振興運動推進協議会と合同研修会も開催するなど情報の共有を図っている。

コミュニティ・スクール

Q 照井省三 議員
文部科学省では、全国の公立小中学校をコミュニティ・スクールに移行するとしている。どの程度進捗しているか伺う。

A 教育長
県教委は、令和4年度からの立ち上げを目標としている。市では、コミュニティ・スクールへの移行を想定し、平成29年度から順次、矢沢、湯口、湯本、大迫各小学校と、湯口中学校を学校地域連携事業におけるモデル校として指定。本年度は、その事業に係る推進会議を3回開催したほか、教育振興運動推進協議会と合同研修会も開催するなど情報の共有を図っている。

3月定例会 一般質問

3月定例会では、13人の議員が登壇し、下記の内容について一般質問を行いました。

令和2年第1回花巻市議会定例会 一般質問一覧（登壇順）

盛岡 耕市 議員 (明和会)	①市と任意団体との関係について ②地方公務員法の改正について ③居住誘導区域の災害対応について
本館 憲一 議員 (花巻クラブ)	①新花巻図書館の整備について
照井 省三 議員 (平和環境社民クラブ)	①新花巻図書館複合施設整備事業構想について ②コミュニティ・スクールの導入について
久保田彰孝 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①気候変動について ②成年後見制度について ③消防団員への支援について
伊藤 盛幸 議員 (市民クラブ)	①新花巻図書館の整備について ②地域づくりについて
佐藤 明 議員 (花巻クラブ)	①市庁舎について ②市の補助金について ③農業者の高齢化対策について
若柳 良明 議員 (平和環境社民クラブ)	①会計年度任用職員制度について ②労働環境の改善について ③職員体制について ④コミュニティ会議への指定管理について
照井 明子 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①学校給食費の負担軽減について ②ハラスメント防止について ③環境衛生の課題について
佐藤 現 議員 (市民クラブ)	①災害時の対応について ②農村地域の人口減少対策について
櫻井 肇 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①新花巻図書館複合施設整備事業構想について ②メガソーラーの現状と対策について
菅原ゆかり 議員 (会派に所属しない)	①除雪業務委託について ②乳がん対策について ③新型コロナウイルス対応について
藤井 幸介 議員 (会派に所属しない)	①空き家対策について ②空き店舗対策について ③健康長寿について
大原 健 議員 (会派に所属しない)	①市長施政方針について ②投票率の向上について ③若者会議について ④幼児教育・保育の無償化について ⑤マイナンバーカードについて ⑥地方再犯防止推進計画について

区長の身分

Q 盛岡耕市 議員
本年4月に地方公務員法が改正され、区長の立場が特別職非常勤職員ではなくなるが、今後の区長の身分について伺う。

A 市長
地方公務員法改正により特別職非常勤職員の任用要件が厳格化され、地域の実情に詳しく、行政としては補完しえない専門知識を持ち助言等を行うような場合となった。総務省から、特別職非常勤職員に区長をあてはめることは認められないとの見解が示されたが、引き続き従来の職務をお願いし、行政事務を円滑に遂行するため、区長の身分を「私人」として区長職を委嘱することとした。

気候変動

Q 久保田彰孝 議員
本市が気候非常事態宣言を行う考えはないか伺う。

A 市長
本市の各種計画の見直しの際に、国の気候変動対策や県の地球温暖化対策実行計画を踏まえた内容とするともに、地球温暖化防止に向けた啓発に取り組み。しかしながら、直ちに気候非常事態宣言はできないだろうと思っている。

除雪業務委託

Q 菅原ゆかり 議員
近年、温暖化の影響で降雪が少なく、業者は除雪機械に係る経費や人件費などたいへん厳しい状況にあると聞いている。除雪業者への補償を今後どう考えるか伺う。

A 市長

除雪出動が少なく固定費を賄えないとの現状があり、平成28年度以降は固定費と変動費に分けて除雪委託料を算定している。固定費は12月から3月まで毎月1回支払っている。変動費は機械損料のうち償却費、現場管理費、労務費、燃料費が含まれ、除雪機械の稼働時間に乗じて支払いしている。さらに降雪量が少なくなっており来年度以降について、変動費の前払いや最低補償を含めて委託料の見直しを検討していく。



除雪機械の維持経費が課題となっています

道路衛生

Q 照井明子 議員
市道における鳥ふんの除去について伺う。

A 市長
衛生上、景観上好ましくないと認識しており、これまでも通学路を含め市道の鳥ふんの清掃を職員がしている。しかし、被害が頻繁に出てくる場合は、業者委託による清掃を検討していく。

メガソーラー

Q 櫻井 肇 議員
市内に設置計画されている箇所数と、傾斜地にあたる箇所数について伺う。

A 市長
経済産業省資源エネルギー庁の令和元年10月31日現在の公表では、設置は12カ所認定されており、そのう



メガソーラーの建設が予定されている石鳥谷町戸塚地区

ち傾斜地へは2カ所となっている。

Q 櫻井 肇 議員
規制のための条例を制定する考えはないか伺う。

A 市長
規制条例の制定は準備中である。

市庁舎

Q 佐藤 明 議員
新庁舎建設のアンケート結果は、1万通発送して2293通の返信があり、建設賛成53・7%、反対27・9%であった。この結果に対する考えを伺う。

A 市長

現庁舎の劣化度調査の結果では、あと10年以上問題が無いことから当面の建て替えは考えていない。

指定管理

Q 若柳良明 議員
指定管理をしているコミュニティ会議職員に、期末手当を支給すべきと考える。ベースアップもすべきと考えるが所見を伺う。

A 市長

コミュニティ会議の職員の雇用や勤務形態はそれぞれあり、また指定管理料には期末手当相当額を想定して計上されているものではない。期末手当もベースアップもコミュニティ会議それぞれの裁量によるものであると考えている。市で一律に決めるものではない。

会計年度任用職員

Q 若柳良明 議員
会計年度任用職員の期末手当は、県内他市のほとんどが2・6月分だが、花巻市は0・5月分だ。他市のように2・6月分にする考えについて伺う。

A 市長

フルタイムの会計年度任用職員は月額で14万6000円の給料と、年0・5月分の期末手当を支給し、月額、年額いずれも現在の給与を上回るようにし、年額ベースでは近隣市と差がない。パートタイムの場合で比較すると月額2万3000円から2万6000円程度花巻市が高い。年額ベースでも高い状況であり近隣市と比較し遜色ないと認識している。

老人クラブ

Q 盛岡耕市 議員
老人クラブの参加者数は減少傾向にあるが、市内における老人クラブ連合会の加盟団体数と補助金の交付について伺う。

A 市長

老人クラブ数は令和2年2月で、市内合計110クラブであり、平成27年度より25クラブの減少となっている。補助金の交付状況は令和元年度で、市内合計325万6000円で、平成27年度より77万3000円の減少となっている。補助金については、国県補助金交付要領による運営補助金のほかにも、花巻市独自に上乘せして老人クラブ連合会に対して補助金を交付している。

地域づくり

Q 伊藤盛幸 議員
地域づくりは、地域でできることは地域で、地域で困難な場合は行政、または地域と行政が協働でと思うが市の考えを伺う。

A 市長

コミュニティ会議が、地域づくり交付金を活用して実施しているハード事業については、「必要なことをスビーディーに解決できる」との声もあるが、地域負担軽減のため、整理、見直しを進めている。



地域づくり交付金を活用し自治会が整備したごみ集積所

災害ゴミ

Q 佐藤 現 議員
災害ゴミの仮置き場および最終処分について伺う。

A 市長

市有地のリストをもとに適地を選定し、周辺状況に応じて必要な対策を行う。災害規模によっては、県や他自治体との広域的な連携体制に基づき最終処分についての支援を要請する。

人口減少対策

Q 佐藤 現 議員
人口減少により集落維持が困難な農村地域の行政区の見直しについて伺う。

A 市長

それぞれの地域の成り立ちや歴史・文化があり、一方的に再編や統合を進めることはできないが、各種団体の運営や活動に支障をきたし、維持が困難な地域においては、課題として取り組んでいく。

高齢農業者支援

Q 佐藤 明 議員
高齢農業者への支援について伺う。

A 市長

国や県の農業用施設整備支援や、市の新規就農者支援など実施している。

緊急質問

新型コロナウイルスへの対応について

Q 休校や施設の休館、不要不急の来庁の自粛等の対応をとった経緯について伺う。

A 健康福祉部長
国からの小中学校の臨時休校の要請を受け、2月28日に新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、小中学校の休校の判断を行った。

集まることによる感染のリスクが高いことから、市関連団体のイベントの中止、市が開催する各種会議の延期あるいは中止、施設の休館の方針を決定した。併せて本庁および各総合支所への来庁自粛を要請した。

Q 中学校休校に伴う高校受験、合格発表後の対応について伺う。

A 教育長
受験当日までの電話や家庭訪問による指導のほか、受験前日に登校日を設け、受験指導をすることとしている。当日は引率をし、合格発表後は、適切なフォローアップをすることに進めている。

緊急質問とは
天変地異、突発的な出来事の発生などに際し、または執行部の政治責任などに関し、あらかじめ発言通告書を提出することなく、議会の同意を得て行う質問のことです。

今般、開かれた議会づくりの取り組みとして、より一層市民の皆さまに議会を知っていただくため、令和2年6月定例会から、同時中継に加え、本会議等の様子を録画した映像等をインターネット上で配信する予定です。

現在は、議会の状況を議会だよりやホームページに掲載するほか、インターネット上での同時中継や、FMはなまきによるラジオ放送および東和地域の有線放送などで本会議の様子についてお知らせするなど、さまざまな方法により情報発信を行ってきました。

今後は、同時中継と同様に市議会のホームページの外部リンクから、一般質問



を含む本会議、予算特別委員会および決算特別委員会の模様を、市民の皆さまの都合の良い時間に視聴できるようにいたします。

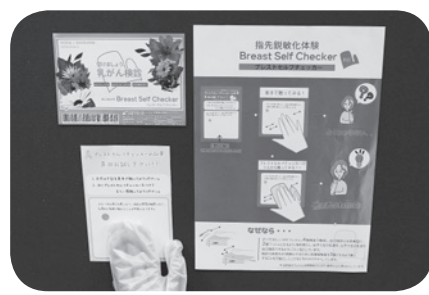
ぜひ多くの市民の皆さまにご覧いただきますようご案内いたします。

令和2年6月定例会から配信予定

本会議等の録画配信が始まります

Q 菅原ゆかり 議員
乳がんの早期発見には、定期検診と自己検診が最も重要。乳がんグローブは小さなしこりまで見つけやすい自己触診補助具だが、検診年齢前の若い方に配布する考えについて伺う。

A 市長
乳がん触診モデル（実物模型）を乳がん検診会場や子宮頸がん検診会場に設置し、乳がんのしこりの感触を体



早期発見のセルフチェックに効果的な乳がんグローブ

験していただいている。セルフチェックの必要性を理解していただくため、まずはパンフレットの配布や触診モデルの体験を通じて正しいチェック方法を周知するとともに、乳がんグローブが一般的に知られていないことから、検診会場でその存在を紹介していきたい。

健康長寿

Q 藤井幸介 議員
糖尿病の予防に対する取り組みについて伺う。

A 市長
本市では、平成29年度に花巻市医師会の協力をいただきながら、糖尿病性腎症重症化予防プログラムを作成し、平成30年度から当該プログラムに基づいた取り組みを行っており、一定の効果があつたと評価している。

投票率向上

Q 大原 健 議員
若者の投票率向上にむけて、有効な方策についての検討内容を伺う。

A 選挙管理委員会 委員長
高校生に実施している選挙啓発授業を、学校現場と協議しながら小中学校でも進めていきたい。パンフレットや冊子、啓発グッズの配布など若年層の投票率向上のためのさまざまな取り組みを継続していく。

空き店舗対策

Q 藤井幸介 議員
マルカンビルに、市の行政機能の一部を移転する考えはないか伺う。

A 市長

市街地の活性化策として行政機能の一部を民間不動産に移す事例はあるが、行政機能の分散は、市民の方々に不便をきたす。また業務遂行上、大変不便であるため、現時点で行政機能の一部を移転する考えはない。

若者会議

Q 大原 健 議員
若者会議の創設についての所感を伺う。

A 市長
次世代を担う若者の声を聞き、その力を育み引き出していくことは、重要な課題である。地域づくりへの参加を進めるためにも、まちの形成の推進に関する施策を市長に答申する若者会議は、声があれば真摯に対応していく。

成年後見制度

Q 久保田彰孝 議員
市民後見人の育成について伺う。

A 市長
成年後見人業務を適切に行うことができる人材は、制度の法的知識、各種福祉制度、福祉サービスに関する理解に加え、より高い倫理性を求められることから、市民後見人を育成していくことは大変難しいと考えている。



議会で開催した成年後見制度の講演会

予算特別委員会

令和2年度各会計予算を可決

予算特別委員会が設置され、3月11日から13日までの3日間にわたり、令和2年度花巻市一般会計歳入歳出予算など6件の予算について審査を行いました。

図書館整備に関する一部の経費を削除し再提案された、令和2年度一般会計予算額は、前年度0.7%減の481億800万2000円となりました。審査の結果、すべての予算が原案どおり可決すべきものと決し、3月18日の本会議で可決しました。

審査における主な質疑・答弁の内容は次のとおりです。

◎職業人材育成事業

Q 20代女性の市外流出に課題があるが、職業人材育成事業における地元企業への就職促進は？

A 市内の高校生の地元就職率は高いが、20代の大学生等が市外に出ていることについては今後分析をして検討していく。インターンシップ事業では女性の割合が70%となっており、こうした点にも力を入れながら取り組んでいく。

◎農業次世代人材投資資金交付金

Q 農業次世代人材投資資金交付金2045万円について、予算措置の内容は？

A 準備型は原則2年間の研修に年間上限150万円を交付、経営開始型は地域農業マスタープランや人・農地プランの中心経営体に5年以内で年間上限150万円を交付する。来年度は経営開始型12経営体、15人を予定している。親

元就農でも親の経営品目と別の品目に取り組む場合は対象となる。

◎有害鳥獣被害対策

Q 有害鳥獣被害対策の中で、鳥獣被害防止対策の内容は？

A 有害鳥獣被害の低減を推進する専門職として、狩猟免許を取得して捕獲経験のある1人を推進員として雇用する。熊の初動対応、イノシン被害の現地確認、捕獲ワナの見回りやえさの補充、ICT活用ワナ等の技術普及に取り組む。



4月から有害鳥獣対策推進員が活動しています

◎公共施設マネジメント計画

Q 公共施設マネジメント実施計画は3月までに策定するとされていたが、いつごろになるのか？

A 各部の意見を整理し協議を進める中で相当時間を要するのが実態であり、国が求める令和2年度をリミットとしつつ、できるだけ早い時期に策定したい。

◎公共交通確保

Q 交通不便地域の調査業務費が計上されている。これは、花巻地域の状況を調査し、将来的には乗合交通等の支援へとつなげる目的で行う事業か？

A 花巻地域の矢沢、宮野目、湯本、湯口地区を想定している。交通の空白地帯を調査し基礎データを収集することを目的に行う。その先については、調査結果を踏まえて考えていきたい。

◎妊産婦の交通支援

Q 妊産婦の交通費支援が新たに事業化されるが、どのタクシー会社を使用してもよいのか？

A 利用するタクシー会社に制限はない。補助対象経費は、自宅や出先から病院までの区間で、1回の乗車につき3000円を超えた額(上限額あり)。今後、広報はなまきやFMはなまきで周知していきたい。

◎医大連絡バス

Q 医大連絡バスの予算措



通院者に利用されている岩手医大連絡バス

◎ふれあい教育推進事業
Q 医療的ケアが必要な児童生徒に、看護師資格を有す、ふれあい教育推進員を2人配置とあるが、その状況と配置基準は？

A 来年度小学校に入る2人の児童に対して、各校に1人ずつ配置を予定している。現在1人は確保できているが、残り1人は決まっていな。配置基準については、発達障がいの子がおり、担任だけでは指導が困難な学級に、補助として支援している。



令和元年度から災害用に備蓄されている液体ミルク

◎災害用物資備蓄
Q 粉ミルクに加えて液体ミルクが1536本備蓄する計画になっている。この本数の根拠は？

A 粉ミルクと液体ミルクを半々で備蓄する計画になっている。賞味期限が1年となっており、納入時期を勘案すると、1年間に2回購入することが必要であると考えている。当初は、半数の768本の購入を予定している。

置は1年間を見越して計上しているのか？

A 2月末までの利用者は369人となっている。令和2年9月までが試験運行期間だが、市民にとって医大と市内を結ぶ重要なバスであり、1年間を見越しての予算措置としている。

◎学童クラブ

Q 市内統一した学童クラブの保育料減免について具体的内容は？

A 現在、各学童クラブが独自に実施している、一人親世帯、多子世帯の利用者第二子以降の保育料減免の基準を統一して、委託料に加算し支給するものである。

◎医療費助成

Q 今年8月から実施される高校生までの医療費現物化の詳細は？

A 現在は小学生までが現物給付となっているが、県内一斉に今年8月から中学生までが現物給付化となる。さらに花巻市は、独自事業として高校生まで延長し現物給付化を進めるもの。市内の医療機関限定ではあるが、医師会等と連携しながら実施していく。

◎予約応答型乗合交通

Q 大迫の利用者で石鳥谷の医療機関へ通院する方が多い。柔軟に対応するために、大迫と石鳥谷が連携して予約乗合交通の運用はできないものか？

A 大迫石鳥谷線は岩手県交通のバス路線となっている。この路線を維持していくことを考えた場合に競合路線となってしまう。そのため、基本的には難しいと考えている。今後、福祉タクシーの助成拡大を検討していきたい。



建設中の地域密着型特別養護老人ホーム

◎保育力充実

Q 保育士の家賃補助が3年間限定なので、5年間に延ばしてほしいとの声があるが？

A 3年間を限定に補助を行っており、こども課には延長の相談等は入っていない。現在の事業を継続すること、待機児童解消に向けて各種保育士支援を継続していく。

◎老人福祉施設

Q 現在の特別養護老人ホームの待機者数は何人か？また今後の施設整備の方向性は？

A 平成31年4月1日現在で、特別養護老人ホームの待機者数は70人となっている。また現在、地域密着型特別養護老人ホーム2施設整

令和元年度 議会報告会に 306 人が参加

令和2年2月10日、13日、14日の3日間、市内12会場で議会報告会を開催しました。

令和元年度に開催を予定していた27地区のうち、令和元年10月に実施した15地区を除いた残り12地区で開催しました。10月に実施した議会報告会では176人、今回は130人で、合計で306人が参加しました。

当日いただいた皆様からのご意見・ご要望は、市の担当部署へ情報提供するほか、市議会としても調査・研究していきます。

また、いただいたご意見等は、ホームページへの掲載や振興センターへ配布しておりますのでご覧ください。令和2年度の議会報告会の開催日時や会場につきましては、決まり次第、議会だより、ホームページおよび回覧等でお知らせします。



花南振興センター



大迫交流活性化センター

常任委員会等の活動報告

【総務常任委員会】

◇2月20日（木）

＊協議 「花巻市議会基本条例第13条及び第14条に基づく説明資料の作成を求める事業の選定について」

◇3月9日（月）

＊所管事務調査 「新たな過疎対策法について」

【文教福祉常任委員会】

◇2月20日（木）

＊協議 「花巻市議会基本条例第13条及び第14条に基づく説明資料の作成を求める事業の選定について」

◇3月9日（月）

＊陳情審査 「新花巻図書館の単独整備を求めることについて」
▽審査結果…継続審査

【産業建設常任委員会】

◇2月20日（木）

＊協議 「花巻市議会基本条例第13条及び第14条に基づく説明資料の作成を求める事業の選定について」

◇3月10日（火）

＊所管事務調査 「スマートアグリ推進事業の現状と課題について」

【議会改革推進会議】

◇2月17日（月）

＊議会改革に向けた諸事項の検討について

◇3月16日（月）

＊開かれた議会づくりの取り組み
（本会議等の録画配信の実施）について

◎給食施設の職員体制

Q 学校給食施設の職員、臨時職員の人数と、新型コロナウイルスに伴う休校によって臨時職員の給与はどのようになるのか？

A 正職員32人、再任用職員2人、会計年度任用職員11人、代行員5人を予定している。調理以外に清掃、消毒作業の業務があり、休校により任用職員が無給になることはない。

◎スマートインターチェンジ

Q 工事費用総額と市の負担額、完成の時期は？

A 国、県、市で20億円、市の負担は2億円程度見込んでいる。そのうち、55%は国の補助が入る。令和5年度を完成目標としている。埋蔵文化財の予備調査で、予定地に文化財が出ているため、NEXCOと費用の分担について協議中である。

◎JR花巻駅東西自由通路

Q JR花巻駅の東西を結ぶ自由通路の橋上化構想の詳細は？

A 西口、東口からエレベーター、エスカレーターを利用しての通路ともなるし、改札を通りホームに降りることも可能。ただし、図書館を基幹事業とするもので、駅東口の図書館構想が固まらない限り、国の50%補助は得られない。

◎FRP救助用ボート

Q 水難救助用機材でFRPボートの購入とあるが、どのようなものか？配置場所や大きさは？

A 住宅の浸水地域を想定した救助用折りたたみボートで、FRPという頑丈なプラスチックでできている。配置場所は中央・花巻北消防署、東和・大迫分署の4カ所を予定している。1艇70万円ほどで、軽く、場所も

とらないため、消防車両の上部にロープ等で固定することも可能。

◎消防水利維持管理整備事業

Q 既存の防火水槽の調査に何年かかるか？その際、大迫地域では辺地債の活用もできるのか？

A 昭和30年から昭和58年に設置された183基の調査を予定しており、完了までは20年かかる。辺地債は可能な限り使っていく。



防火水槽の調査が始まります

令和2年第1回定例会 【審議結果】

※賛否が分かれた議案番号と議案名および議員ごとの賛否は下の一覧表のとおりです。

議案番号	議 案 名																								
33	令和２年度花巻市国民健康保険特別会計予算																								
34	令和２年度花巻市後期高齢者医療特別会計予算																								

議案番号	会派名および 議員名	市民クラブ						明 和 会				花巻クラブ				平和環境 市民クラブ		日本共産党花巻 市議会議員団			会派に所属 しない			審議結果			
		横田 忍	佐藤 現	伊藤盛 幸	高橋 修	瀬川義 光	内館桂 也	鎌田幸 也	佐藤峰 樹	盛岡耕 市	藤原伸	伊藤源 康	藤原晶 幸	羽山み 子	佐藤明	本館憲 一	近村晴 男	照井省 三	若柳良 明	阿部一 男	久保田 彰孝	照井明 子	櫻井肇		菅原ゆ かり	藤井幸 介	大原健
33		○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	欠	可 決
34		○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	欠	可 決

○は賛成、●は反対、欠は欠席。議長は表決に加わりません。上記以外の議案は全会一致で可決。



さとう ゆみ
佐藤 優水さん
(花巻南高校3年)

花巻市の未来へ ちょっと一言。



あさぬま はじめ
浅沼 肇さん
(東和町)

戦時中の花巻のことを次世代へ

私は、戦争について学ぶ機会を増やすことが良いと思います。私は約1年間で、「高校生平和大使」として活動をし、戦時中の花巻について学ぶことがありました。花巻空襲について、お2人の方から教えていただきました。毎年8月10日正午に鐘が鳴るけれど、今の若い人はなぜその日に鐘が鳴るのかを知らない

人が多いとおっしゃっていました。また、花巻には数少ない戦争遺跡である「防空監視哨聴音壕跡」がきれいに残っています。自分の地元であった出来事を風化させないためにも、フィールドワークを通して学び、次世代へ伝え続けることが大切だと思います。

人が集まるまちづくりを

夢のあるまちづくり。まずは、人が、集まらないことには始まりません。人を集めることが第一だと思えます。花巻市内の繁華街が閑散としてきたのは、高校を郊外に作ったことにより、人が通らない、人がいない街になったような気がします。人のいない街には行く気にもなりません。人がいてこそ「ま

ち」であり、自然と賑わいも創出されます。交通の便、場所など利便性の問題もいろいろあるでしょうが、箱ものを作るには、まちを通して行くような市政を望みます。

議会中継もスマホ・PC で視聴できます！

議会を傍聴に来られない方は、お持ちのスマートフォン・タブレットやパソコンでも視聴ができます。

また、えふえむ花巻 FM One 78.7MHz では後日、録音した本会議の音声を放送しています。

議会傍聴にぜひお越しを！

【3月定例会】

本会議の傍聴に訪れた方の延べ人数 77人

【6月定例会】

6月12日(金)開会

詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせいただくか市議会のホームページをご覧ください。

議会事務局 0198-41-3598 (直通)

編集後記

毎年3月の市議会では「予算議会」と言われ、新年度の予算を決める大事な議会です。▼が、今年は異例が続きました。論点となったのは、新花巻図書館の整備。13人の一般質問者中、5人が質問し、市の考えを質しました。▼さらに、一般会計当初予算が3月11日、撤回されました。同日、新図書館に関する大半の部分が削除された予算が再提案されましたが、当初予算の撤回は例がありません。▼また、新図書館の整備に関する特別委員会が設置されました。市民に親しまれ、喜ばれる新図書館となるよう、その役割が求められます。

【広報広聴特別委員会】

(伊藤 盛幸)

委員長 瀬川 義光
副委員長 藤井 幸介
委員 久保田 彰孝
委員 羽山 るみ子
委員 佐藤 峰樹
委員 佐藤 現
委員 伊藤 盛幸
委員 若柳 良明
委員 盛岡 耕市